



# Jump 井坂しんや

E-mail [CQW23040@nifty.ne.jp](mailto:CQW23040@nifty.ne.jp)  
ブログ <http://isaka.jcpweb.jp/>



# 決算審査を次年度予算に反映を

## 第3回定例会の前半が終了

10月13日に県議会第3回定例会の前半が終了しました。

日本共産党県議団は、知事から提案のあった17議案の内、16議案に賛成し、森林環境税に関連する議案の1件に反対しました。

森林環境税は、2024年度から個人の市・県民税と一緒に一律1,000円を徴収します。日本共産党は、法人には課税がないことや一律定額で低所得者に負担割合が重い仕組みなので国会で法律に反対。その関連議案のため県でも反対をしました。

## 決算特別委員会での県内視察

決算特別委員会は、10月11日から始まり、約3週間で9回の委員会を開き、2022年度の決算審査をしました。

決算審査にあたり、2022年度の事業として県立図書館と県立産業技術短期大学校西キャンパスを視察しました。

県立図書館は、県立川崎図書館と桜木町から徒歩10分ぐらいの紅葉坂にある本館の2つがあります。

2022年度に本館の再整備が完成しました。移動式の書架がある公開書庫や静かに本を読むための静寂読書室、ディスカッションルームや研究個室、自動貸出システムなどを見ました。

県立図書館では、本の予約や郵送貸し出しなども行っていますので、ぜひ多くの方に利用してほしいと思います。

県立産業技術短期大学校は、二俣川の運転免許センターのすぐ近くにあり、西キャンパスは、職業訓練や技能検定の実施など、建築関係を中心とするものづくり分野の人材を育成しています。

また、県の施設として初のZEB Readyの認証を受け、外壁の高断熱化や高効率な省エネルギー設備を備えた建築物となっています。



イスラエル製の3Dプリンター



ZEB Readyの認証の掲示



静寂読書室の様子



自動貸出システム

## 県立高校体育館に空調設備を

今年の夏は酷暑。今後も同じような暑さが続くともいわれています。

県立学校では、エアコンの設置に取り組んできました。特別支援学校では、普通教室、特別教室、体育館にエアコンを設置してきましたが、2024年度で設置が終わる予定です。

県立高校では、普通教室の全てに設置が終わり、

現在、利用頻度の高い特別教室に設置を進め、2024年度に設置が終了する予定です。

しかし、県立高校の体育館には設置の計画もありません。体育館は大きさや構造上の問題から設置を計画していないとのことでした。

想像してください。35度近くの気温の中、激しいスポーツをする環境を。私は、この夏、息子の部活と一緒に参加させてもらいましたが、その過酷な状況を肌で感じ、これでは、生徒がいつ体調を崩し、事故につながってもおかしくないと感じました。この環境を改善することが必要です。

現在、県内の公立高校の体育館で空調設備があるところはありません。今年、横浜市立の高校でモデル的に空調設備を入れる予定とのことでした。

県立高校は全県で135校あります。毎年10校の体育館を整備しても13年以上かかります。

まずは、体育館の調査をし、建替えを含めて空調設備の整備計画をつくるように求めました。



私の母校・県立横須賀大津高校の体育館

## 高等教育の無償化に向けて

生活困窮者対策と若者支援として、県立保健福祉大学の課題も取り上げました。

2022年度はコロナ禍の3年目で、学生の困難が浮彫りになり、その課題の解決のためにも奨学金制度の充実や授業料の軽減はとても重要になっています。

現在、県立保健福祉大学の学生の約3割が奨学金を受けています。

今年になり、他の自治体で公立大学の無償化の動きが強くなっています。

東京都は、東京都立大学の授業料について2024年度から年収910万円未満の都内在住世帯には授業料を全額免除する方針です。また、兵庫県では、兵庫県立大学などの入学料と授業料について、2024年度から県内在住者は所得に関わらず学部、大学院ともに無償化する方針。さらに、大阪府では、大阪公立大学や高校の授業料について、府内在住者には所得に関わらず、2024年度から段階

的に無償化する方針です。

県立保健福祉大学は、看護師や福祉の専門家などを育成する大学であり、この大学で学んだ方が、これからの神奈川の医療や福祉を支える人たちです。これまでの受益者負担の考え方を改めて、高等教育の無償化に向けて、県として積極的に学生を支援することを求めました。

## ライドシェアではなく公共交通の支援を

神奈川県は、ライドシェア（いわゆる白タク）の導入に関連し、タクシー事業者と連携した神奈川県版ライドシェアを検討するとして、三浦市で地域の交通課題を含めた検討会を設置しました。

三浦市では夜間の交通空白があるとしていますが、10月20日に開催された第1回の検討会ではタクシー事業者から「需要がない中でビジネスとして成り立つのか」と疑問が投げかけられるなど、その必要性が問われます。

また、ライドシェアを巡っては、すでに導入しているアメリカなどでは、2020年に998件もの性的暴行事件が発生しており、安全運行への懸念も強く出されています。

ライドシェアの導入ではなく、地元自治体が公共交通を支援することで、地域の足を守ることが必要ではないでしょうか。



### 第3回定例会後半の主な日程

11/24(金) 議会運営委員会	10時半～
本会議 知事提案説明	13時～
11/29, 11/30, 12/1	
本会議 代表質問	13時～
12/5, 6 本会議 一般質問	10時半～
12/8(金)、総務政策、防災警察	10時半～
国際文化観光・スポーツ、環境農政	
12/11(月) 厚生、産業労働、建設・企業、文教	10時半～
12/12(火) 特別委員会	10時半～
12/13(水) 全常任委員会	10時半～
12/15(金) 議会運営委員会	10時半～
12/18(月) 議会運営委員会	10時半～
本会議 議案の採決	13時～

※ 日程はすべて予定です。詳しくは議会局まで。